

市民と議会のわがまちトーク(意見交換会)

舞鶴市議会（産業建設委員会）

- 《日時》 令和7年4月26日(土) 午後1時30分～3時頃
《場所》 舞鶴市役所本庁 本館4階（舞鶴市字北吸1044）
《テーマ》

水産業の未来
～「担い手」や「消費拡大」について考えよう～

〔市民と議会のわがまちトークとは〕

市民の皆様の多様な意見を舞鶴市議会の総務消防委員会がお聞きし、市政に反映させるため、意見交換会を開催します。

今回は、「水産業の未来」をテーマとし、5つのグループに分かれて意見交換を行います。

〔意見交換会における意見等の反映〕

参加予定者

テーマに関心のある方（公募）

水産物の流通・加工業関係者

水産業について学んでいる方

魚離れが懸念される若い世代の方

漁業・養殖業関係者

委員長を除く各委員が
ファシリテーター（進行役）
となって意見交換を行います



意見交換

1グループ当たり
委員1人と参加者4～6人

産業建設委員会の委員



今西委員長



尾関副委員長



上野委員



高橋委員



福本委員



松田委員

〔意見集約・情報共有・課題整理等〕



➤ 議会の活動に生かす
➤ 政策提言につなげる

【テーマ設定の理由と背景】

水産業は、海に面した本市の特徴的な産業で、漁業・養殖業のほか、水産物の流通業、加工業も含めた水産業全体が、本市の重要な産業の1つとなっています。また、海産物は、食生活を支える身近な存在でもあります。

しかしながら、近年は、漁獲量の減少が問題となっている一方で、若者を中心とした魚離れなどによる需要の低下、後継者・担い手の不足なども全国的な課題となっています。

そこで、水産業関係者や消費者の立場から、どのようにすれば需要が回復するか、担い手が確保できるかなど、水産業の未来につながる意見交換を行いたいと考えています。

【皆様からいただきたいご意見等】

舞鶴市の水産業の現状や課題、舞鶴市等が行う対策や支援の取組などに関する資料をあらかじめ送付し、共通の認識の下で、以下のような意見交換を行いたいと思います。

- ◇ 魚離れの解消には何が必要か
- ◇ 水産業の魅力を高めるには何が必要か
- ◇ 自分自身ができることは何か
- ◇ 事業者としてできることは何か
- ◇ 国や自治体に求めるべきことは何か

意見交換は、各グループに1人ずつ入る議員（産業建設委員会委員）が進行役となり、付箋（ふせん）を使って意見を整理しながら共有し、まとめていく予定です。



意見交換の様子

